

私たちの誓い
私たち住民は、「安全
で安心して暮らせる
街」を作ります

～ダイヤモンド～

まちづくり通信

第33号

令和3年2月1日

ダイヤモンドまちづくり連絡協議会

さっそく「みまもり隊」始動

－ 1月8日始業日に交通指導 －

1月8日大雪の中を登校する児童・生徒の見守り活動が行われました。この日は、1時間遅れの登校となり立哨指導は中止となりましたが、心配した「みまもり隊」の方々がいつもの場所に立って、交通指導を行いました。



< 中学校下交差点 >

保護者の当番の方、先生方もいつもの通りの立哨指導でした。

滑りやすい道路状況でしたが、車も用心して徐行運転。児童生徒も長靴に手袋着用で安全に気を付けていました。何よりも嬉しかったのは、児童・生徒の元気良い挨拶が返ってきたことでした。



< 小学校校門付近 >

新型コロナウイルス感染予防

一気を抜かずに基本的なことを！

感染予防については、「不要不急の外出を自粛、検温・手洗い・うがいの励行・マスクの着用」など皆さんはよくご存じで、日々実践されていることと存じます。

まずは、健康維持です。「睡眠」と「栄養補給」、「適度な運動」は基本です。自分に合った食事を楽しんではどうでしょう。免疫力を向上する食材・調理の情報も紹介されています。また、適度な運動は、快眠と食欲増進につながります。屋外の散歩ができにくい場合は、室内でできるスクワット（屈伸運動）などがお勧めです。また、この時期は無理をせずに、風邪をひかないようにすることも大切です。

これだけ皆さんが感染予防措置に気を付けているので、この時期のインフルエンザの流行が抑えられているのは当然ですね。やはり、地域に住む皆さんのお互いに心遣いをする雰囲気広がっていくことで、一番の感染抑制につながるのではないのでしょうか。

1月の青パト隊の活動

1月25日現在

活動日数 15日

活動回数 16回

いつまで続くかわからないこの状況の中で、

「長崎やさしいまち宣言」

12月に長崎市から「ダイヤモンドまちづくり連絡協議会」あてにポスターと依頼文書が届きました。内容は、「医療関係者や感染者等に対して差別やいじめはしません！」「風評被害をなくします」「コロナ禍で頑張っている人を応援します」という意思を「長崎やさしいまち宣言」として思いやりや支え合う気持ちを広げて行動につなげたいという趣旨だそうです。各自治会の掲示板に掲示していますので、ご覧になったと思います。



< 掲示板のポスター >

この趣旨をくんで、他にも感染のリスクが高い施設や交通機関で仕事をされている方なども地域挙げて応援しましょう。

ふれあいウォーキングなどの「まちづくり連絡協議会」の行事も行うことができずにいますが、同じ地域に住む皆さんで理解し合い、近隣の方とも声を掛け合い、心通わせて乗り切っていきたいものです。